

# Corning® Elplasia® プレート ラウンドボトム

## 使用方法

CORNING

### はじめに

Corning Elplasia プレートは、プレートの各ウェルに超低接着（ULA）表面のマイクロキャビティからなり、均一なスフェロイドを多量に形成することができます。大量のデータポイントが必要なアッセイやスフェロイドサイズを大きくすることなくアッセイシグナルを上げる必要がある際には、ウェルごとに数多くのスフェロイドを形成できることが重要になります。細胞種や播種密度、培養時間によって多少の最適化は必要ですが、Corning Elplasia プレートでの培養方法はとてもシンプルです。

### 必要なもの

- ▶ Corning Elplasia プレート
- ▶ スフェロイドを形成させたい細胞のシングルセル懸濁液
- ▶ 細胞培養用培地

### 手順

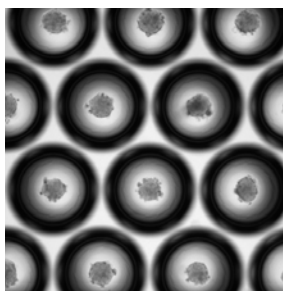
1. Corning Elplasia プレートの底面から保護フィルムをはがします。
2. マイクロキャビティに残った空気を除くために、細胞培養用培地をウェルに加えて遠心します。マイクロキャビティに空気が残っていると、懸濁液中の細胞がうまく落ちていかない可能性があります。500 x g 1 分間から検討してください。使用する培地によって調整が必要な場合があります。2,000 x g 以上は推奨しません。

	6 ウェル	24 ウェル	96 ウェル
推奨初期培地添加量	1.5 mL	500 $\mu$ L	50 $\mu$ L

3. 各マイクロキャビティに必要な細胞数に基づいて播種密度を決めてください。アプリケーションと細胞種によって 100 ~ 1,000 細胞 / マイクロキャビティを推奨します。マイクロキャビティの深さはおよそ 400  $\mu$ m です。スフェロイドが大きくなればなるほど培養中にスフェロイドがマイクロキャビティから飛び出してしまう可能性が上がります。

	6 ウェル	24 ウェル	96 ウェル
ウェル当たりのおおよそのマイクロキャビティ数	2,885	554	79

4. マイクロキャビティ中に残った空気が除けたら、ウェルに細胞懸濁液を加えてください。すべてのマイクロキャビティで均一にスフェロイドが形成されるよう、少なくとも 2 で添加した量と同じ量の細胞懸濁液を加え、細胞が等しく分配されるようにやさしくゆすってください。
5. 必要な時間培養します。  
スフェロイドがマイクロキャビティから飛び出してしまうリスクを下げるために、可能であれば培地交換は避けることをお勧めします。培地交換が必要な場合には、極力そっと培地の液滴を加える形で半量を交換することをお勧めします。ウェル中に十分量の培地がすでに入っていればスフェロイドが移動してしまう可能性は低くなります。



Corning Elplasia プレートのマイクロキャビティ中で、48 時間培養した HT29 スフェロイドの顕微鏡写真。40 倍

6. スフェロイドを回収するには、口の広いピペットチップまたは Corning® Stripette® ピペットを用いてウェル中の培地を吸入排出してスフェロイドを懸濁してから回収してください。すべてのスフェロイドを回収するには数回のウォッシュをする必要とする場合もあります。

## 製品情報

### Corning Elplasia® プレート ラウンドボトム

カタログ番号	仕様	包装	ケース
4440	Corning Elplasia プレート 6 ウェル クリアボトムプレート黒 ラウンドボトム 超低接着表面	個別包装	5
4441	Corning Elplasia プレート 24 ウェル クリアボトムプレート黒 ラウンドボトム 超低接着表面	個別包装	5
4442	Corning Elplasia プレート 96 ウェル クリアボトムプレート黒 ラウンドボトム 超低接着表面	個別包装	5

・価格は2026年4月現在のものです。価格は税抜き価格で記載しております。  
・商品の外観・仕様は予告無しに変更することがあります。予めご了承ください。  
・For a listing of trademarks, visit [www.corning.com/lifesciences/trademarks](http://www.corning.com/lifesciences/trademarks).  
All other trademarks are the property of their respective owners.  
・保証・免責事項：特に記載がない限り、記載中の製品は研究用機材および試薬です。診断、または治療用途には使用しないでください。また人体には使用しないでください。  
コーニングライフサイエンスは本製品の臨床または診断用途でのいかなるパフォーマンスについても保証しません。

# CORNING

総販売元

コーニングジャパン株式会社  
ライフサイエンス事業部

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ7 階  
Tel: 03-3586-1996  
[www.corning.com/jp/lifesciences](http://www.corning.com/jp/lifesciences)  
[CLSJP@corning.com](mailto:CLSJP@corning.com)

技術サポートへのお問い合わせは  
Tel: 03-3586-1268  
[ScientificSupportJP@corning.com](mailto:ScientificSupportJP@corning.com)

© 2026 Corning Incorporated  
CLS-198-01  
R0-2604-B